

主催事業新聞



発行日：2月25日(木)
Vol. 9

自然は友だちキャンプ

チャレンジ！冬遊び隊

一月二十三日(土)～二十四日(日)、岐阜市少年自然の家で一泊二日のキャンプ「チャレンジ！冬遊び隊」が開催され、小学校四年生～中学校一年生の子どもたち四十四名が参加しました。
参加した子どもたちの、活動の様子を紹介し

す。1日目

◆はじめの会◆

初めて会った班の仲間、班担当の大学生とあいさつを交わしたらよいよキャンプの始まりだ！



2日目 朝の様子

◆クラフト◆

最初の活動は、クラフトです。普段使わない道具を使う難しい工作でしたが、一人の力だけでなく、班の仲間と支え合いながら作品を作ることができました。大変だったけれど、最後までやりきることができたね。



班の仲間と協力して・・・



電動系のごきりにも挑戦だ！

◆ナイトハイク

レクリエーション◆

夕食を食堂で食べた後、夜はナイトハイクに出かけました。ナイトハイクから戻ったら、お風呂に入り、レクリエーションです。班の仲間と一緒に身体を思い切り動かしてみんなで盛り上がりま



スコープをのぞいた先には・・・



レクリエーション！

2日目

◆自然散策◆

二日目の始まりは日の出を山頂へ見に行く「日の出ツアー」の予定でしたが、雪が降り山道が危ないため中止となりました。そのかわりに、急ぎよ雪遊びをすることにしました。

雪の量は多くはなかったけれど、雪合戦や雪だるま作りなど、みんなで思い切り雪遊びをして楽しみました。身体もポカポカだね。



だれも踏んでいない芝生広場へGO！



みんなで記念写真

雪遊びをしたあとは、自然散策を行いました。転がってくる竹の輪をキャッチする「ちくわキャッチ」では、班の仲間と協力をして高得点を目指しました。段ボールのトンネルをくぐり時間を競う「もぐらレース」では、班の仲間と声をかけあって、大盛り上がりでした。

雪遊び、自然散策で身体を温めたあとは、野外炊事で五平餅作りです。



「ちくわキャッチ」



「もぐらレース」

◆野外炊事◆

たくさん動いたらお腹がすいたね。今回のメニューは五平餅と豚汁です。ご飯をこねて竹にご飯を巻き付けます。そのご飯を炭火でじっくり焼きました。難しい作業もあったけれど、おいしくなるようがんばって作りました。



ご飯をこねて、竹に巻き付けます



焼き目がつくまでじっくり焼きます

ご飯に焼き目がついたら、タレをつけてできあがりです。熱いうちにいただきます。自分たちでこだわって作った五平餅はおいしいね。



「いただきますー！」



「おいしいー！」

◆おわりの会◆

この二日間でたくさんの「チャレンジ」がありました。協力しやりきること達成できました。子どもたちの感想からも「五平餅が難しかったけれどおいしかった」など達成感があったようです。今年度はこれで子どもたちのキャンプは終わりますが、来年度も子どもたちの楽しい表情が見られるようなキャンプを計画しています。みなさんの参加をお待ちしています。